

パブコメ集計結果

(農作業の軽労化に向けた農業自動化・アシストシステムの開発(アシスト))

1. 総数: 5件

2. 賛否について:

○賛成:	5件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	0件
○反対:	0件
計	5件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・ 就農者の高齢化にともない長年の経験でつちかった農業の現場での匠の技術が失われつつある。数年後には消滅の危機であり、日本の農業現場には大打撃となると容易に想像される。
- ・ 就農者の高齢化及び担い手不足に伴い、日本の高い篤農家の技術が失われつつある。これをいち早く食い止めるためにも、技術「匠の技」を継承するためのシステム開発は積極的に実施すべきである。
- ・ 農林水産業者は高齢化が進み、後継者も不足し海外からの労働力に頼っているところもある。また大資本を後ろ盾とした企業が機械化を取り入れて進出している。このままでは中小零細農林水産は全滅となる。中小零細業者の軽労化に向けた農業自動化・アシストシステムは必要なので賛成である。
- ・ 農業技術は農業振興の観点から、企業の管理下に置かれ営利だけに利用するには相応しくなく、従い「農業技術の共有と伝承に関する事業」は国が主導で推進すべき。また可及的速やかに実施しなければ他国に勝っている農業技術が生産者の世代交代とともに消滅しまう。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

③反対

